



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月10日

上場会社名 株式会社 カネミツ 上場取引所 東  
 コード番号 7208 URL <http://kanemitsu.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金光 俊明  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 (氏名) 金光 秀治 TEL 078 (911) 6645  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月10日 配当支払開始予定日 平成28年12月5日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	4,371	5.2	370	18.9	312	19.2	236	33.4
28年3月期第2四半期	4,156	8.7	311	16.0	262	1.2	177	△6.5

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △138百万円 (-) 28年3月期第2四半期 102百万円 (△52.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	46.34	—
28年3月期第2四半期	34.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	11,965	7,417	60.0	1,403.70
28年3月期	11,768	7,547	62.4	1,436.76

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 7,177百万円 28年3月期 7,346百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	9.00	—	9.50	18.50
29年3月期	—	9.50	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	9.50	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,900	5.6	790	15.9	740	30.1	650	57.0	127.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（4）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	5,119,477株	28年3月期	5,119,477株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	6,202株	28年3月期	6,202株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	5,113,275株	28年3月期2Q	5,113,296株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更 .....	3
(3) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(4) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(5) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善がみられるものの、景気の先行きについては、中国経済の減速、円高の進行を背景に引き続き不透明な状況が続いています。

自動車業界におきましては、軽自動車の需要低迷から、国内の自動車販売台数は前年同期比減少し、4年連続の減少となりました。

このような経済状況のもとで、当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）の売上高は4,371百万円（対前年同四半期215百万円増加[5.2%]）となりました。利益面では、営業利益370百万円（対前年同四半期59百万円増加[18.9%]）、経常利益312百万円（対前年同四半期50百万円増加[19.2%]）、親会社株主に帰属する四半期純利益236百万円（対前年同四半期59百万円増加[33.4%]）となりました。

セグメント別では、日本は売上高2,875百万円（対前年同四半期240百万円増加[9.1%]）、営業利益143百万円（対前年同四半期88百万円増加[161.2%]）となりました。東南アジアは売上高1,065百万円（対前年同四半期131百万円減少[△11.0%]）、営業利益50百万円（対前年同四半期70百万円減少[△58.2%]）、中国は売上高605百万円（対前年同四半期16百万円増加[2.8%]）、営業利益131百万円（対前年同四半期36百万円増加[38.2%]）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は11,965百万円となり、前連結会計年度末に比べ196百万円の増加となりました。流動資産は300百万円増加しましたが、主として現金及び預金の増加416百万円、受取手形及び売掛金の減少43百万円、仕掛品の減少55百万円、電子記録債権の増加109百万円、その他の減少111百万円等によるものであります。固定資産は104百万円減少しましたが、主として機械装置及び運搬具の減少131百万円、工具、器具及び備品の減少43百万円、建設仮勘定の増加158百万円、無形固定資産の減少14百万円、関係会社株式の減少63百万円等によるものであります。

負債は4,548百万円となり、前連結会計年度末に比べ326百万円の増加となりました。流動負債は278百万円増加しましたが、主として短期借入金の減少87百万円、未払法人税等の増加43百万円、賞与引当金の増加26百万円、その他の増加308百万円等によるものであります。固定負債は48百万円増加しましたが、主として長期借入金の減少120百万円、繰延税金負債の減少10百万円、その他の増加192百万円等によるものであります。

純資産は7,417百万円となり、前連結会計年度末に比べ130百万円の減少となりました。主として利益剰余金の増加156百万円、為替換算調整勘定の減少334百万円、非支配株主持分の増加38百万円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は60.0%となりました。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、1,622百万円と、前連結会計年度末と比べ、393百万円の増加となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は696百万円（前年同四半期300百万円増加[75.7%]）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益291百万円（前年同四半期42百万円増加[17.2%]）、減価償却費327百万円（前年同四半期56百万円増加[20.6%]）、法人税等の支払額36百万円（前年同四半期86百万円減少[△70.2%]）、法人税等の還付額38百万円（前年同四半期はありません）となったことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は68百万円（前年同四半期89百万円減少[△56.9%]）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出338百万円（前年同四半期142百万円減少[△29.7%]）、預り保証金の返還による支出112百万円（前年同四半期はありません）、預り保証金の受入による収入427百万円（前年同四半期102百万円の増加[31.4%]）、関係会社株式の取得による支出43百万円（前年同四半期はありません）となったことによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は146百万円（前年同四半期75百万円増加[105.8%]）となりました。これは主に長期借入金の返済による支出120百万円（前年同四半期17百万円減少[△12.4%]）、配当金の支払額48百万円（前年同四半期1百万円増加[4.0%]）、非支配株主からの払込みによる収入28百万円（前年同四半期はありません）となったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年5月12日の「平成28年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更

(連結の範囲の重要な変更)

第1四半期連結会計期間より、PT. KANEMITSU SGS INDONESIAは重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(3) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(4) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

(5) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,206,848	1,622,892
受取手形及び売掛金	1,878,010	1,834,670
電子記録債権	382,522	491,815
商品及び製品	102,533	93,494
仕掛品	444,122	388,488
原材料及び貯蔵品	94,139	89,610
繰延税金資産	60,179	59,390
その他	198,496	87,179
流動資産合計	4,366,854	4,667,542
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,044,360	3,061,551
減価償却累計額	△1,430,372	△1,443,145
建物及び構築物(純額)	1,613,987	1,618,406
機械装置及び運搬具	7,113,465	7,030,706
減価償却累計額	△4,938,083	△4,986,381
機械装置及び運搬具(純額)	2,175,381	2,044,325
工具、器具及び備品	958,591	895,766
減価償却累計額	△723,141	△703,688
工具、器具及び備品(純額)	235,449	192,078
土地	2,225,351	2,213,819
建設仮勘定	274,658	433,332
有形固定資産合計	6,524,829	6,501,961
無形固定資産	100,234	85,855
投資その他の資産		
投資有価証券	516,915	508,381
関係会社株式	127,550	63,819
その他	132,513	137,913
投資その他の資産合計	776,980	710,114
固定資産合計	7,402,044	7,297,932
資産合計	11,768,898	11,965,474

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	828,025	854,356
短期借入金	941,798	854,693
1年内返済予定の長期借入金	275,436	244,772
未払法人税等	21,757	65,353
賞与引当金	146,424	172,503
役員賞与引当金	15,600	7,800
その他	822,327	1,130,331
流動負債合計	3,051,369	3,329,812
固定負債		
長期借入金	522,318	402,282
長期未払金	46,380	46,380
繰延税金負債	161,584	150,695
退職給付に係る負債	257,732	244,704
その他	182,081	374,307
固定負債合計	1,170,098	1,218,370
負債合計	4,221,467	4,548,182
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	551,099	551,099
資本剰余金	445,219	445,219
利益剰余金	5,946,945	6,103,602
自己株式	△6,626	△6,626
株主資本合計	6,936,637	7,093,294
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	176,604	185,063
為替換算調整勘定	233,312	△100,838
その他の包括利益累計額合計	409,916	84,225
非支配株主持分	200,877	239,771
純資産合計	7,547,431	7,417,292
負債純資産合計	11,768,898	11,965,474

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	4,156,557	4,371,909
売上原価	3,149,336	3,264,723
売上総利益	1,007,220	1,107,186
販売費及び一般管理費	695,285	736,215
営業利益	311,935	370,970
営業外収益		
受取利息	966	848
受取配当金	6,002	5,994
その他	6,969	5,269
営業外収益合計	13,939	12,112
営業外費用		
支払利息	27,746	18,240
持分法による投資損失	16,583	11,807
為替差損	19,411	40,588
その他	0	0
営業外費用合計	63,741	70,637
経常利益	262,132	312,446
特別利益		
固定資産売却益	138	2,480
特別利益合計	138	2,480
特別損失		
固定資産売却損	9,723	—
固定資産除却損	3,490	34
投資有価証券評価損	—	23,025
特別損失合計	13,214	23,059
税金等調整前四半期純利益	249,057	291,866
法人税、住民税及び事業税	50,178	78,464
法人税等調整額	10,993	△10,213
法人税等合計	61,171	68,251
四半期純利益	187,886	223,615
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	10,219	△13,365
親会社株主に帰属する四半期純利益	177,666	236,980



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	187,886	223,615
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△73,855	8,459
為替換算調整勘定	△11,325	△367,457
持分法適用会社に対する持分相当額	119	△2,899
その他の包括利益合計	△85,060	△361,897
四半期包括利益	102,825	△138,282
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	94,656	△88,710
非支配株主に係る四半期包括利益	8,168	△49,572

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	249,057	291,866
減価償却費	271,477	327,527
賞与引当金の増減額 (△は減少)	42,807	29,356
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△7,500	△7,800
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	4,697	△10,505
受取利息及び受取配当金	△6,969	△6,843
支払利息	27,746	18,240
為替差損益 (△は益)	532	△1,106
持分法による投資損益 (△は益)	16,583	11,807
固定資産売却損益 (△は益)	9,584	△2,480
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	23,025
固定資産除却損	3,490	34
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,228	△159,477
たな卸資産の増減額 (△は増加)	9,876	20,254
仕入債務の増減額 (△は減少)	9,224	78,885
その他	△88,072	96,543
小計	541,307	709,330
利息及び配当金の受取額	6,964	6,838
利息の支払額	△28,658	△21,226
法人税等の支払額	△122,895	△36,576
法人税等の還付額	—	38,632
営業活動によるキャッシュ・フロー	396,717	696,998
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△481,171	△338,311
有形固定資産の売却による収入	5,062	4,553
無形固定資産の取得による支出	△692	△306
投資有価証券の取得による支出	△6,682	△6,387
関係会社株式の取得による支出	—	△43,214
預り保証金の返還による支出	—	△112,834
預り保証金の受入による収入	325,404	427,500
その他	△154	754
投資活動によるキャッシュ・フロー	△158,233	△68,246
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△935	△2,234
長期借入れによる収入	121,610	—
長期借入金の返済による支出	△137,343	△120,245
リース債務の返済による支出	△283	△520
自己株式の取得による支出	△34	—
配当金の支払額	△46,630	△48,488
非支配株主からの払込みによる収入	—	28,107
非支配株主への配当金の支払額	△3,285	△2,889
その他	△4,180	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△71,082	△146,270
現金及び現金同等物に係る換算差額	945	△89,194
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	168,348	393,286
現金及び現金同等物の期首残高	1,148,208	1,206,848
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	22,757
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,316,557	1,622,892

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	東南アジア	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,466,647	1,100,928	588,981	4,156,557	—	4,156,557
セグメント間の内部売上高又は振替高	168,428	96,187	86	264,702	△264,702	—
計	2,635,075	1,197,116	589,068	4,421,259	△264,702	4,156,557
セグメント利益	54,849	121,687	95,058	271,595	40,339	311,935

(注) 1. セグメント利益の調整額40,339千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△19,742千円及び報告セグメント間の取引の相殺消去等60,082千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	東南アジア	中国	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,786,230	980,427	605,250	4,371,909	—	4,371,909
セグメント間の内部売上高又は振替高	89,138	84,706	152	173,997	△173,997	—
計	2,875,368	1,065,134	605,403	4,545,906	△173,997	4,371,909
セグメント利益	143,254	50,915	131,394	325,563	45,407	370,970

(注) 1. セグメント利益の調整額45,407千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△17,190千円及び報告セグメント間の取引の相殺消去等62,597千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(セグメント名称の変更)

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)に記載の通り、第1四半期連結会計期間より、PT.

KANEMITSU SGS INDONESIAを連結の範囲に含め、その数値を従来の区分である「タイ」に含めることとしたため、報告セグメントを「タイ」から「東南アジア」に名称を変更しております。なお、報告セグメントの名称変更によりセグメント情報に与える影響はありません。

前第2四半期連結累計期間のセグメント情報についても、変更後の報告セグメントの名称で表示しております。